

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	ヒアルロン酸ナトリウム/デキストラノマーゲル（Deflux®）注入療法の治療成績		
1. 研究の目的と方法	本邦では2010年10月より膀胱尿管逆流症（VUR）に対して、ヒアルロン酸ナトリウム/デキストラノマーゲル（デフラックス®）注入療法が保険適用となり、一般には1歳以上の小児における原発性VURに対して施行されています。原則として、当院では小児の原発性VURに対するデフラックス®注入療法は小児外科が施行しています。一方、当科（泌尿器科）では18歳以上の原発性VURや神経因性膀胱などに起因する二次性VURに対してデフラックス®注入を施行していますが、これらの治療成績に関する報告は現在のところ非常に少ないと思われます。そこで、当科における大人の原発性VURや二次性VURに対するデフラックス®注入療法の治療成績を評価することが本研究の目的です。		
2. 研究期間	承認日～2029年3月31日まで、研究の実施を予定しております。		
3. 対象となる方等	研究機関：附属病院 対象となる方：VURと診断された患者さんのなかで、上記研究機関の泌尿器科で2011年7月1日から2026年3月31日の間にデフラックス®注入療法を受けた方（20歳未満の未成年者も含む）。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	年齢、性別、身体所見、疾患名、手術名、治療内容、手術所見、検査結果（血液、尿、画像）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 泌尿器科学講座
		氏名	古田 昭
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究では、外部の機関と情報をやり取りすることはありません。          情報の利用開始予定日：2021年6月頃～</p>
<p><b>【問い合わせ先】</b></p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 泌尿器科学講座          研究責任者：古田 昭（ふるた あきら）          電話番号：03-3433-1111（内線：3561）          対応時間：平日 9：00～17：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。